週刊 観光経済新聞
宿泊・旅行業・運輸・自治体（観光全般）

第2部

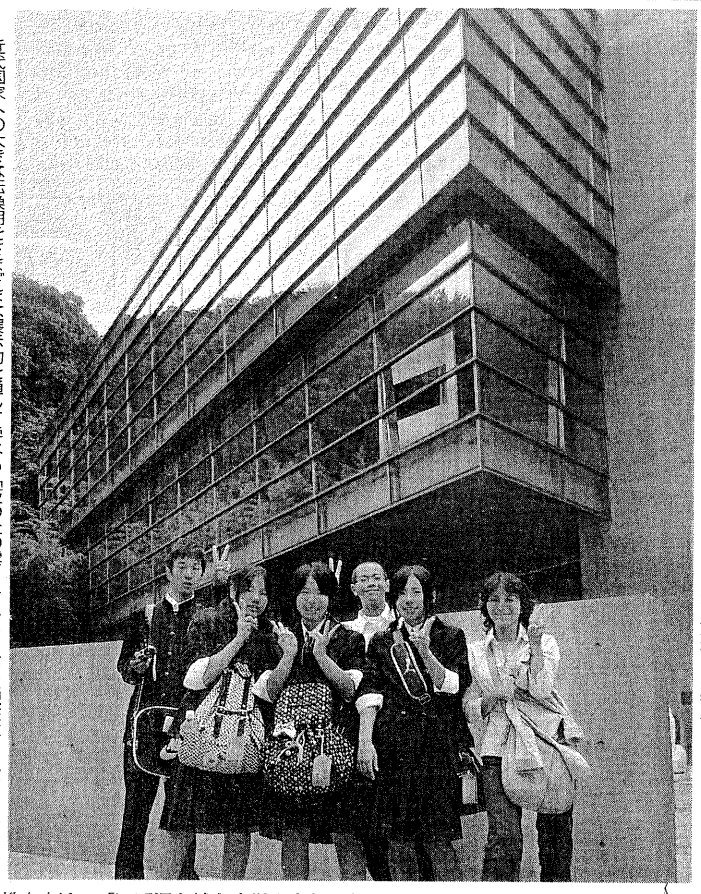
高校教育旅行特集

広島と関西を組み合わせたゴールデンルート

人と地域にふれあえるまち「四国・松山」

平和学習に加え多様な体験

松山市では、教育旅行の定番化を目指し、瀬戸内海エリアを面として捉え、既に教育旅行の定番である広島や京都、大阪、神戸などの関西を結ぶ新たな目的地としてアピールしている。名付けて「ゴールデンルート」がそれだ。教育旅行の目的からみても、広島の平和学習や世界遺産、あるいは関西方面のさまざまな学習素材は魅力的で重要。同市は、そこを十分認識した上で、広島から松山へ渡り、瀬戸大橋、しまなみ海道、神戸淡路鳴門道のいずれかを通って関西方面へ向かうルートをモデルとして提案している。広島や関西とは違った魅力として、人と地域にふれあえる体験メニューを多く設定し、それらをひとつのパッケージとして売り込んでいる。同市の新提案と教育旅行受け入れ事情をリポートした。


近代国家への大きな転換期をさまざまな展示物を通して学べる「坂の上の雲ミュージアム」は現在注目スポットの一つ

松山市は、「いで湯と城と文学のまち」として、ミシュランガイド3つ星施設の日本最古の湯「道後温泉本館」や標高132㍍の山頂にそびえる「松山城」は瀬戸内海を一望できる。また、俳人正岡子規をはじめ文人ゆかりの歴史的・文化的資源がまちなかに多く点在。そして10年ほど前からは、同市出身の秋山好古・真之兄弟、正岡子規を主人公に描いた司馬遼太郎氏の小説『坂の上の雲』をまちづくりのテーマとする全国でも例のない取り組みを行っている。そして、昨年11月スタートのスペシャルドラマ「坂の上の雲」は、まちづくりを担う市民意識の向上にも効果が表れており、まち全体として盛り上がりをみせている。

瀬戸内と中島エリア

クルーズや農業体験、環境学習

広島から松山へのコースを提案するために、まずは、しっかりとした動線を確保することが必要だった。そこで、地元民間船会社と協議を重ね、定員や速度の異なるスーパージェット、高速艇、フェリーの3種類の船をチャーターできるようにした（チャーター船概要は別表参照）。

これにより希望の時間に希望の場所へ移動することが可能となり、貴重な時間を有効活用できるようになったのはもちろん、船が単なる移動手段ではなく、「瀬戸内海クルージング」というひとつの体験メニューへとつながった。

チャーター船の初年度となった20年度は2校、21年度は5校が宮島などから直接松山入り。また、22年度には7校が利用する予定であり、これまで船酔いもなく、安全かつ快適に、約1時間のクルージングを満喫している。

◆「第一次産業」の尊さを学ぶ（中島エリア）

広島から船で約一時間。松山から船で30分。瀬戸内海に浮かぶ「中島」は、平成17年1月の市町村合併により松山市となった地域であり、島の人口はおよそ5100人。かつては「㊥ブランド」として有名なみかん産地であり、全農家のうちみかんに携わる戸数は、愛媛県内の島の中でも堂々の第1位を誇っている。

地理的には、広島県と愛媛県の中間に位置しており、先に述べたチャーター船を活用すれば、途中の立ち寄りが可能となるトライアスロン大会が開催されており、毎年600人を超える選手やスタッフのほとんどの受入れを地元民家がおこなっている。

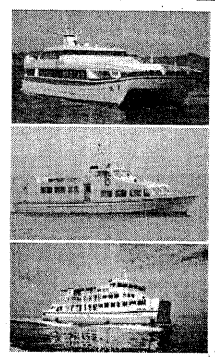
そのため、教育旅行でも一緒に焼いて食べる海鮮バーベキューは定番の昼食メニューとして人気とても素晴らしく、チャーター船入港時の地元保育園児の出迎えや歓迎看板の作成、出港時の紙テープでのお別れなど、市が依頼した以上のおもてなしを地元が考え、自然な形で実践してくれている。

中島を体験した生徒からは、「船を降りると、保育園児や地元の方々が出迎えてくれうれしかった」「みかんの取り方を優しくていねいに教えて頂き、自然の素晴らしさを実感するとともに、人の優しさ、温かさを感じました」などの感想をもらっている。

また、平成21年度に実施した学校からは、生徒全員から農家やスタッフに対し、お礼の手紙が届いている。そんな「みかん王国」で、地元みかん農家の指導を受けながら、みかんの知識や苦労話など学び、実際に収穫体験ができる。

また、延長500㍍の美しい海岸が続く「姫ヶ浜ビーチ」では、投げ釣り体験ができ、釣った魚も一緒に焼いて食べる海体験メニューをサポートしてくれる地元の対応はとても素晴らしく、チャーターの立ち寄りが可能となる。

余談になるが、ここ中島では、今年25回目を迎えるえひめAI―2製造体験を得ている。



スーパージェット
定員：150人
所要時間：広島―中島 55分／松山 70分　宮島―中島 70分／松山 75分

高速艇
定員：88人
所要時間：広島―中島 80分／松山 90分　宮島―中島 95分／松山 110分

フェリー
定員：270人
所要時間：広島―中島 130分／松山 150分　宮島―中島 150分／松山 165分

日本一のみかん王国で収穫を体験

投げ釣り体験で大物をゲット

中島入港時の保育園児による歓迎

松山市内と周辺エリア

歴史や和文化、自然を体感

◆『坂の上の雲』のまちで学ぶ

同市が舞台のスペシャルドラマ「坂の上の雲」は、3年かけて放送されている。この小説は、「明治」という近代国家への大きな転換期を描いた作品であり、市内には、主人公の足跡やゆかりの地が多く残っている。

このほか、松山市は多くの資源が中心部にまとまっており、400円で1日乗り放題の「路面電車」を活用すれば、限られた時間で充実した学習が可能だ。

◆俳句吟行体験

松山は、正岡子規をはじめとする俳句のまち」としても名高く、ここならではの体験を用意。また、今年13回目を迎える「全国高校俳句甲子園大会」も開催されており、若手の俳句愛好者で組織するNPO団体が中心となって、俳句の吟行や句会ライブなどが体験できる。

モデルコースとしては、まず、子規記念博物館見学後、同館長の講話を聞き、吟行がスタートする。生徒は、道後温泉駅や商店街、道後温泉本館などをスタッフと歩きながら頭を捻り一句。再び博物館に戻って、お互いの句を評価し合う「句会ライブ」が行われ、最後に、その日の一番人気の句を決定するという流れになっている。

◆「和文化」と「和の作法」を学ぶ

松山での宿泊地は道後エリアが中心。もともと団体旅行客の受け入れを得意としており、その「もてなし」は折り紙つき。特に、食事に関しては、教育旅行生用の特別メニューではなく、一般観光客と同等のものを提供しており、先生や生徒、手配した旅行会社のすべてから絶賛されている。

そんな長く深い歴史をもった道後温泉の特色を活かし、また、旅行中の研修率をアップさせるため生み出した体験メニューのひとつが、夕食前後は、日本でも珍しくなった土産物中心の店がおよそ60軒。非日常的な空間での買い物や商店主とのふれあい交流が楽しめる。地元商店街からのお買物券プレゼントや人力車の特別割引、みかんジュースや手ぬぐいが当たる俳句の特別投句イベントなどのも思い出づくりに一役買っている。教育旅行生限定の特典として、普段決して見られない道後温泉本館、分湯場」は、道後の湯の要として必見だ。また、夜の散策での安全確保は、市職員や地元商店街のスタッフがしっかりと見守る万全の体制をとっている。

道後を満喫した生徒からは、「道後温泉本館に着いて、あの入口を見た瞬間テンションが上がりました。やっぱり本物は違う」「道後の散策は最高。商店街はたくさんの人が歓迎してくれて、その人の優しさに感動した」「全国高校俳句甲子園大会ライブなどが体験できる。

モデルコースとしては、まず、子規記念博物館見学後、同館長の講話を聞き、吟行がスタートする。生徒は、道後温泉駅や商店街、道後温泉本館などをスタッフと歩きながら頭を捻り一句。再び博物館に戻って、お互いの句を評価し合う「句会ライブ」が行われ、最後に、その日の一番人気の句を決定するという流れになっている。

◆「和文化」と「和の作法」を学ぶ

松山での宿泊地は道後エリアが中心。もともと団体旅行客の受け入れを得意としており、その記念博物館館長自らが宿泊先に出向き出張講座を行ったり、道後商店街や旅館組合など地元の方から、道後の歴史について学ぶこともできる。

◆明治の面影が残る「道後温泉」を満喫

道後温泉は日本最古の湯として、明治27年建造の「道後温泉本館」を中心に明治のレトロな雰囲気が漂っている。また、道後温泉駅と本館をつなぐL字型の道後商店街に明治の面影が残る「道後温泉」を満喫。

プロから学ぶ和のテーブルマナー

道後温泉本館と人力車

動物園で環境問題レク

砥部焼き体験

橋上サイクリング

◆砥部エリア

松山市内から車で30分。隣町の砥部町には、西日本最大級、20年4月行動展示型にリニューアルされた「とべ動物園」があり、日本初の人工哺育に成功した、ホッキョクグマ・ピース、アフリカゾウ、スローロリスとの触れ合い体験はもちろん、動物を通した地球温暖化や森林伐採、密輸問題など、実際に人工哺育を担当した飼育員から環境問題を直接学べる。

また、同じエリアにある「砥部焼」では、全国でも希少となった登り窯の見学や手ひねり、絵付けといった伝統の技を体験でき、自分だけの焼き物が完成する。

◆しまなみ海道エリア

松山市内から車で一時間。「しまなみ海道」の愛媛側玄関口今治市に到着する。ここでの定番メニューは、日本で唯一の自転車で渡る「橋上サイクリング」で、瀬戸内海の島々を眺めながらのサイクリングは気分爽快そのものだ。

また、橋の下は、日本三大急潮の見学スポットであり、観潮船による急流体験、日本最大級の造船所の船上見学や日本で唯一一日露戦争時の要塞が現存する小島（おしま）への上陸も可能であり、サイクリングとのセットが魅力的だ。

◆お勧めモデルコース

出発地にもよるが、これまでの実績を踏まえ、一日目（3日目）には、琴平や徳島などを経由して関西方面へ移動するコースだ。

◆今後の展開

「教育旅行の主役はあくまでも生徒であり、一生に一度の大切な旅行で最高の思い出を作ってもらいたい。したがって、生徒や学校の要望に応じたコース設定や体験メニューなど、松山と周辺地域のバランスを考慮しながら、相互の魅力を組み合わせる提案を今後も行っていきたい。新たな目的地として、松山市を検討いただければ」（同市）と期待している。

松山市がお勧めするコースは次のとおり。1日目を広島で過ごし、2日目の朝、チャーター船で移動。人数規模にもよるが、200人モデルの場合だと、船を2隻チャーターし、1隻は中島体験コース、残り1隻は直接松山に乗り入れ、松山市内、砥部、しまなみ海道など各エリアに分かれ、それぞれのコースを体験。夕方、宿泊地の道後エリアに集合し、夕食前に「和文化『和の作法』の体験などを行い、夕食後、道後温泉を散策。翌日（3日目）には、琴平や徳島などを経由して関西方面へ移動するコースだ。

◆今後の展開

「教育旅行の主役はあくまでも生徒であり、一生に一度の大切な旅行で最高の思い出を作ってもらいたい。したがって、生徒や学校の要望に応じたコース設定や体験メニューなど、松山と周辺地域のバランスを考慮しながら、相互の魅力を組み合わせる提案を今後も行っていきたい。新たな目的地として、松山市を検討いただければ」（同市）と期待している。

― 協力 ―
松山市観光産業振興課
修学教育旅行担当
TEL 089―948―6558
FAX 089―934―1764
E-mail kanko@city.mats uyama.ehime.jp
http://www.oidenka-mats uyama.com/（専用HP）

くなど、この体験による人との交流が生徒達の心にしっかりと伝わっていることに喜びを感じている。

◆目指せ「地域のEC O大使」

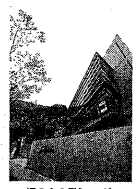
さらに中島では、「えひめAI」という環境浄化微生物を活用した環境学習ができる。

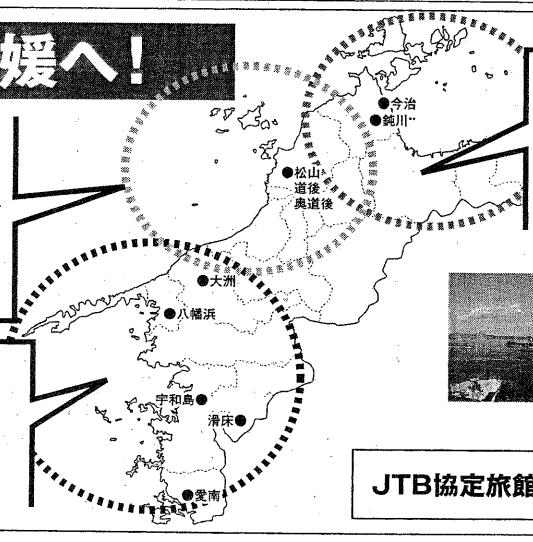
えひめAIとは、家庭などから流れる出る汚水を浄化し、川や海の自然を守る効果があり、テレビや雑誌等でも多く取り上げられている。下水道が整備されていない中島では、環境保全の視点から、平成15年より地域ぐるみの実践が行われており、希望があれば、納豆、ヨーグルト、ドライイーストなど手軽な材料を使った「えひめAI―2」をその場で製造体験することもでき、実践型の「ECO大使」として、環境意識を芽生えさせる効果が期待できる。

私たちは、みなさんの強力なサポーターです。ようこそ、愛媛へ！

松山・道後・奥道後
ホテルニューカジワラ
松山全日空ホテル
国際ホテル松山
松山シティホテル
つかさビューホテル
宝荘ホテル
大和屋本店
ホテル古湧園
ふなや
道後グランドホテル
ホテル八千代
道後館
道後プリンスホテル
ホテル葛城
オールドイングランド 道後山の手ホテル
ホテル茶玻瑠
大和屋別荘
ホテル花ゆづき
ホテル椿館
ホテルパティオ・ドウゴ
ホテル椿館別館
別邸鵬月夜
ホテル奥道後

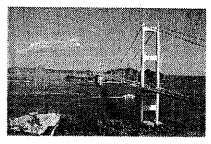
道後温泉本館


坂の上の雲ミュージアム

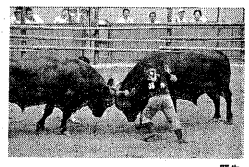


今治・鈍川
ホテル菊水今治
今治国際ホテル
鈍川温泉ホテル
カドヤ別荘
美賀登

タオル美術館

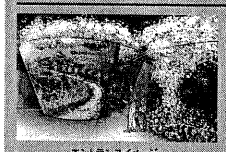

瀬戸内しまなみ海道

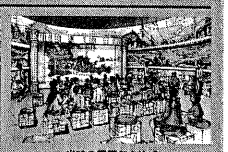
大洲・八幡浜・宇和島
愛南・滑床
ホテル研家
八幡浜センチュリーホテルイトー
宇和島国際ホテル
森の国ホテル
ホテルサンパール


闘牛

滑床渓谷

2010年3月7日（日）OPEN
2012年1月まで開催予定
『坂の上の雲』のまち 松山
スペシャルドラマ館
松山城ロープウェイ駅舎2階


エントランスイメージ
～床に咲く花、雲になる花～


当時の雰囲気を体感！
「パノラマ館」

JTB協定旅館ホテル連盟愛媛支部
事務局　JTB中国四国　松山支店
〒790-0003　松山市三番町4-2-10　TEL 089（931）2281